

2026.6.12

株式会社みんなの銀行

## Slash Visionとステーブルコイン決済ソリューションにおける 価値共創にかかる基本合意書を締結



株式会社みんなの銀行（取締役頭取 永吉 健一、以下「みんなの銀行」）は、ステーブルコイン決済ソリューションを提供するSLASH VISION PTE. LTD.（代表取締役 佐藤伸介、以下「Slash」）と、web3領域における価値共創にかかる基本合意書を締結したことをお知らせします。

本基本合意を通じて、みんなの銀行のBaaS（Banking as a Service）機能および銀行ライセンスと、Slashのブロックチェーンでの先進的な技術・UXを融合させた新たなソリューションを共同で創造し、web3を活用する個人や事業者の金融課題を解決することを目指します。

### 基本合意の背景

近年、海外ではドル建てのステーブルコインの利用が拡大している一方、日本ではまだ誰もが簡単に利用できる環境が整っているとは言えず、多くのユーザーがその利便性を享受しきれていないことが課題となっています。この課題解決に向け、Slashがステーブルコイン決済の領域で展開している先進的な技術と、みんなの銀行がBaaS事業で培った信頼性の高い金融インフラを組み合わせることで、web3のマスアダプションを加速させていきます。

### 基本合意の概要

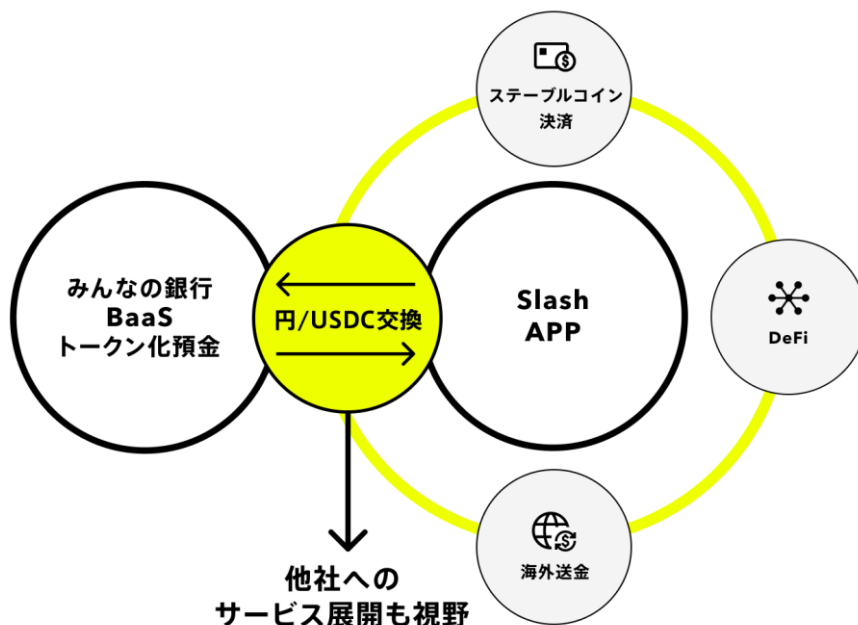
本パートナーシップでは、まず、みんなの銀行が展開するBaaS基盤を通じて、Slashが提供する「Slash App」に日本円の入出金をはじめとする銀行機能を組み込み、既存サービスの高度化を図ります。

これを基盤とし、将来的にはトークン化預金とステーブルコインの交換など、両社の技術とライセンスを活用した「日本円とUSDCのオンランプ/オフランプ機能」の搭載を構想しています。また、この連携を通じて開発するソリューションは「Slash App」への提供に留まらず、同様のニーズを持つ他の事業者へも展開していくことを目指します。

※ Slashのグループ企業であるVision Financial Services株式会社は、電子決済手段等取引業の登録に向けて準備を進めています。

## 今後の展開

まずは、「Slash App」への銀行機能の組み込み開発を両社で進めていきます。それと並行し、本連携で構築するソリューションを他の事業者へ展開していくことを見据え、具体的なユースケースの創出や課題の洗い出しを目的とした実証実験（PoC）のパートナー企業を模索していく予定です。



## Slash Vision Pte. について

代表者	代表取締役 佐藤 伸介
所在地	18 Robinson Road, #20-02 18 Robinson Singapore 048547
設立	2023年7月
事業内容	ステーブルコインを用いた決済ソリューションの開発
企業サイト	<a href="https://slash.vision/">https://slash.vision/</a>

本件に関するお問合せ先

株式会社みんなの銀行広報担当:今村・市原・岡TEL:092-791-9231E-mail: pr@minna-no-ginko.com